



## TKK 共通シラバス

1. 科目名	ボランティア活動論				
2. 教員名	福富 哲也	3. 担当大学	東北福祉大学		
4. 対象学年	2年生以上	5. 開講時期	通年	6. 単位数	2単位

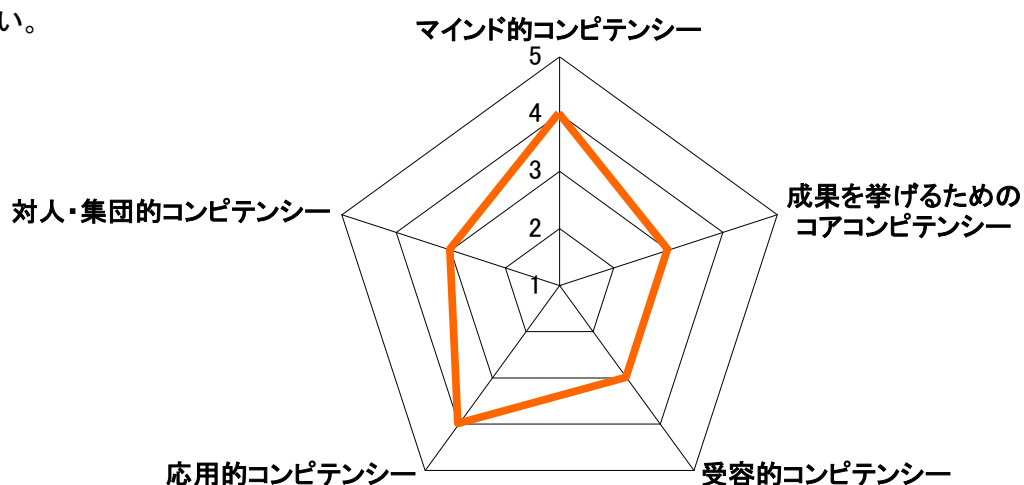
<b>7. 主題と目標（神）、授業のねらい及び具体的な達成目標（工）、授業の内容（基本的枠組）（東）</b>					
近年、ボランティア活動にたいする関心が高まっており、その分野は福祉、教育、まちづくり、文化・芸術、スポーツ、環境、災害、国際協力など多岐に渡っている。					
これからの福祉社会を考えると、一人ひとりが地域における課題を察知・認識し、課題解決に向け主体的に行動・活動することが求められる。					
本講義では、それぞれのフィールドで活躍する実践者等からボランティア・市民活動の現状と課題、今後の可能性などについて多面的に学んでいく。					
<b>8. テキスト、参考書、指定図書（神）</b>					
レジュメを準備する。					
<b>9. 事前、事後に受講してほしい講義等（東）</b>					
【事前に受講してほしい講義等】 福祉ボランティア活動Ⅰ					
【事前に受講してほしい講義等】 ボランティア論、福祉ボランティア活動Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、NPO論、災害福祉論					
<b>10. 提出課題など（神）</b>					
<b>11. 評価基準（神）、成績評価方法及び水準（工）、評価の方法（東）</b>					
評価はレポート・出席等とする。					
<b>12. 学生へのメッセージ（工）、受講生への要望（東）</b>					
テレビ等のボランティア・市民活動の動向に関心を持ちそれについて考えてみる。					
本学の教育理念は「行学一如（理論と実践の融合）」である。「福祉ボランティア活動Ⅰ～Ⅳ」を履修してほしい。					
<b>13. 参考（ホームページ（神）、オフィスアワー（工）等）</b>					

【授業計画（神）（東）、授業計画及び準備学習（工）】

講義番号	主題	内容
第1回	オリエンテーション	
第2回	人前での話し方・コミュニケーションについて	
第3回	ボランティアマナーについて	
第4回	国際協力とボランティア	
第5回	命の大切さとボランティア	
第6回	コーチングを考える①	
第7回	コーチングを考える②	
第8回	障害者支援ボランティア① ～知的障害者支援～	
第9回	高齢者支援ボランティア② ～身体障害者支援～	
第10回	高齢者支援ボランティア	
第11回	CSR（企業の社会的責任）を考える	
第12回	NPO 法人の作り方①	
第13回	NPO 法人の作り方②	
第14回	ボランティア活動実践報告	
第15回	まとめ	

【コンピテンシー】※コンピテンシーについての詳しい説明は[こちら](#)。

本講義を通して身につけることが期待されるコンピテンシーは、以下のグラフを目安にしてください。



コメント

